

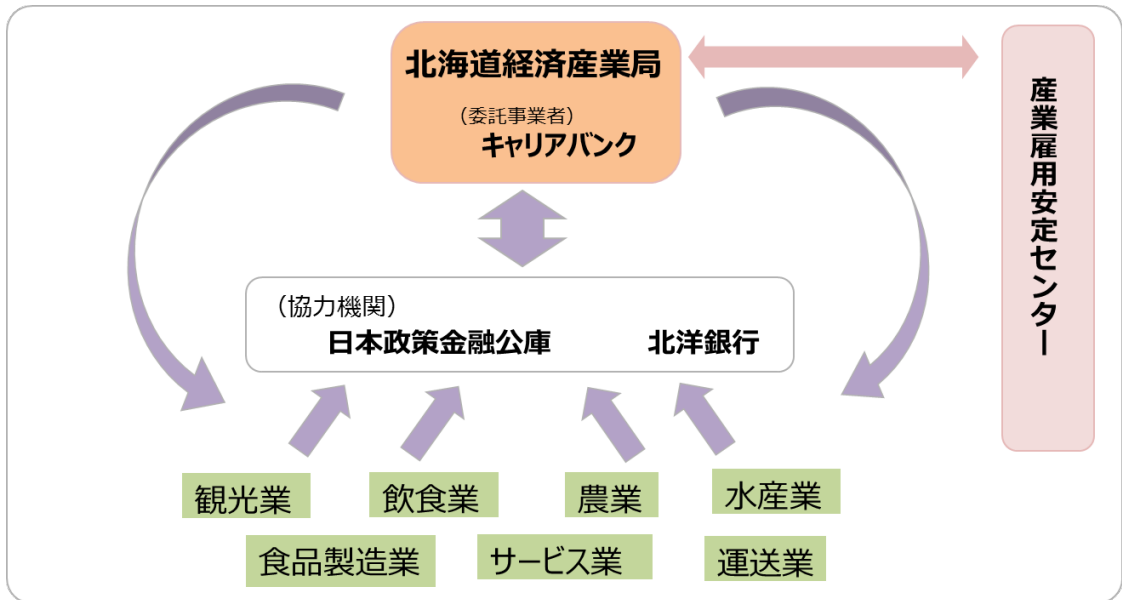
令和3年度 産業間マッチングの概要

北海道経済産業局

- 新型コロナウイルス感染拡大により、企業活動は縮小しても**従業員の雇用は維持したいと求めている事業者**（宿泊業、サービス業等）と、入国制限で外国人の雇用が見込めなくなる等、**人手が不足している事業者**（農業、食品製造業等）の間でマッチング※を実施。
- 在籍出向**という雇用形態をとることによって、**送り出し企業が「従業員の雇用を維持すること」と、受入れ企業が繁忙期等の「人手不足を解消すること」の両立**を目指す。
- 令和3年度においては、**（公財）産業雇用安定センターと連携**をすることにより、さらに重層的にマッチングを実施。
※マッチング＝送り出しを希望する企業と受入れを希望する企業双方に企業情報を紹介すること。

【事業イメージ】

- ・ 協力機関（北洋銀行、日本政策金融公庫）が、企業からマッチングの参加申し込みを受け付け。
- ・ 申し込み時に産業雇用安定センターの事業についての申し込み確認を行い、希望する場合には両事業に登録。（両事業のマッチング支援を受けられる）
- ・ 企業の希望する条件等から組み合わせを考え、マッチングを実施。
- ・ 企業間で連絡を取り合い、雇用条件等話し合いを行う。
- ・ 条件が整えば契約を締結し、雇用が開始。



【令和3年度実績】 (令和3年11月末現在)

(登録企業情報)

登録企業数：26社
(送り出し7社、受け入れ19社)
マッチング提案組：14組
マッチング成立数：2組、5名

(マッチング成立情報)

- ① 宿泊業 → 農業（2名、約2か月）
- ② 宿泊業 → 農業（3名、約2か月）

登録企業数

登録企業数	
送り出し	受け入れ
7社	19社(23箇所)
エリア	
石狩4、後志2、 渡島1	空知2、石狩11、 後志1、上川1、 胆振2、オホーツク5、 宗谷1 ※受け入れ箇所数
業種	
宿泊業3、卸売業1、 サービス業2、 運輸業1	農業8、製造業6、 運輸業2、 サービス業3